

# 「ふるさとくまもと応援寄附金」の活用について（御報告）

ふるさとくまもとを応援していただきました皆様へ

昨年度は「ふるさと納税」で、ふるさと熊本県に対しご寄附をいただき、誠にありがとうございました。

さて、本日は、皆様からいただきました貴重な志である寄附金（ふるさと納税）の活用内容につきまして、御報告させていただきます。

熊本県では、子どもたちが夢を持ち、若者が地元で働くことができ、高齢者の方々も安心して暮らせるような、誰もが幸せを感じることできる熊本県の実現に向け、全力で取り組んでいます。

今後とも、ふるさと熊本県へ熱いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年4月20日

熊本県知事 **蒲島郁夫**

## 《平成23年度の寄附金の受付状況》

◆共同窓口受付 591人 3,807万円

〈内訳〉

熊本県への寄附金 577人 2,312万円 → 県の事業に活用

市町村への寄附金 172人 1,495万円 → 市町村へ交付（市町村の事業に活用）

注）県と市町村（複数可）の両方へ寄附ができる共同窓口ですので、人数は一致しておりません。

### 【基本的な考え方】

◇皆様のふるさと熊本への温かい想いをしっかりと受け止め、大切に使用させていただくため、一旦、基金に受入れ、用途を明確にして活用します。

◇「くまもとの夢実現」を加速化するため重点的に実施する事業や、将来の「くまもと」の礎を築き、熊本の可能性を大きく飛躍させる施策に活用します。

※上記の考え方に基づき、皆様からいただきました寄附金を次の事業の財源に活用させていただきます。

## 【教育の振興】

寄附金活用額 503万円

『夢教育応援分』を活用した事業です

### ■熊本時習館私学夢教育事業

かつての名だたる藩校の名を冠した「熊本時習館構想」の下、県内の私学で学ぶ生徒が、学校の垣根を越え、交流・切磋琢磨することで、それぞれの夢の実現を図っていくことができるよう応援しています。生徒向けの講演や特別授業、教職員向け研修会、他の模範となる生徒の表彰など様々な事業を実施します。



がんばる高校生県表彰

### ■「夢への架け橋」教育支援事業

#### 「夢」を育み、実現させる学校へ



- ・個に応じた指導や支援による学力の向上
- ・いじめ等のない落ち着いた学校生活
- ・保護者や地域から信頼される教員、学校

不登校支援

特別支援教育支援

- ・教員の子どもと向き合う時間の拡充
- ・教員の負担軽減による多忙感の解消
- ・教員の指導の充実及び指導力の向上

生徒指導支援

学習指導支援

小中学校サポーターの活用

#### ●小中学校サポーター

退職教員等の知識や経験を活用することで、教員が子どもと向き合う環境づくりを行い、児童生徒の学力向上及び教員の負担軽減を図ります。

#### ●特別支援学校サポーター

特別支援学校の児童生徒の食事、排泄、教室の移動補助、学校での日常生活動作の支援を行うため介助技師を配置し、教員が児童生徒一人一人と向き合う時間の確保と授業内容の充実が図られています。

### ■特別支援学校キャリアサポート事業

特別支援学校生徒に対する就職支援を行うとともに、就職後の早期離職防止を図るため、キャリアサポーターを配置します。



#### ●キャリアサポーターによる支援内容

- ・求人動向調査や求人開拓
- ・就職に関する生徒や保護者の相談対応
- ・生徒に対する就職指導
- ・就職後の定着指導

### ■応援団体（高校等）への交付

皆様から寄附申込み時に指定いただいた団体（高校等）へ交付し、各校等で子どもたちの「夢への架け橋」となる教育に役立てられます。



みなさんありがとうございました♪  
大切に使うモン！



# 【産業振興・地域活性化】

寄附金活用額 1200万円

## ■地域づくり

「政令市誕生後の県内各地域の将来像」を踏まえた地域の活性化をめざし、市町村や地域住民の自主的な地域づくりの取組みを総合的に支援します。

### ●市町村や住民の自主的な地域づくりに対する補助

- ① 移住の促進
- ② 起業の誘発
- ③ 交流の拡大
- ④ 絆の構築(地域コミュニティ維持)
- ⑤ その他

### ●その他の支援

- ① アドバイザー派遣
- ② 情報発信、調査等委託
- ③ 研修等



地域づくり“チャレンジ”推進事業  
(あんぼ柿加工・パック包装シール)

## ■「くまモン」を活用し、熊本をPR

「くまモン」の人気を活かし、地域経済の活性化及び交流人口の増加と更なる熊本の認知度UPに努めます。



「くまモン体操大集合」のイベントに県内外から多数参加

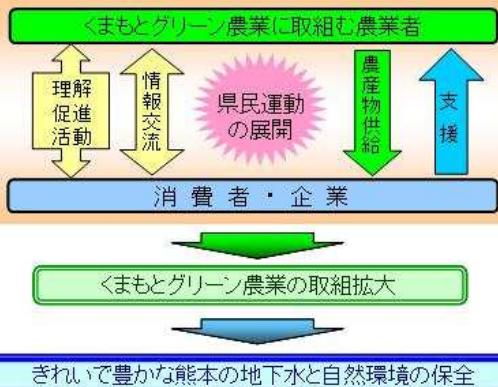
## ■「くまもとグリーン農業」の取組拡大



くまもとグリーン農業

「くまもとグリーン農業」とは、安全・安心な農産物を生産・供給するとともに、熊本の宝であるきれいで豊かな地下水を始めとする恵まれた自然環境を守り育てるため、土づくりを基本として、化学合成肥料や化学合成農薬を削減するなど、環境にやさしい農業への取組のことです。

消費者（県民）や民間企業に対して理解促進活動を実施するとともに、農業者を支援することなどにより、「くまもとグリーン農業」の取組をさらに拡大します。



# 【文化の振興】

寄附金活用額 100万円

## ■芸術文化の振興

### 細川コレクション永青文庫推進事業

本県の芸術文化の発展や観光振興に寄与することを目的として、公益財団法人永青文庫が所有する美術品等の一部を熊本県立美術館に常設展示するとともに、展覧会への活用を目的とした調査事業、修復事業を行い、また啓発事業(講座)や広報事業を通して県内外に永青文庫の周知を図ります。



公益財団法人永青文庫所蔵  
《細川幽斎所用 紅糸威腹巻》

公益財団法人永青文庫所蔵  
菱田春草《黒き猫》



# 【安全で安心な県民生活の確保】

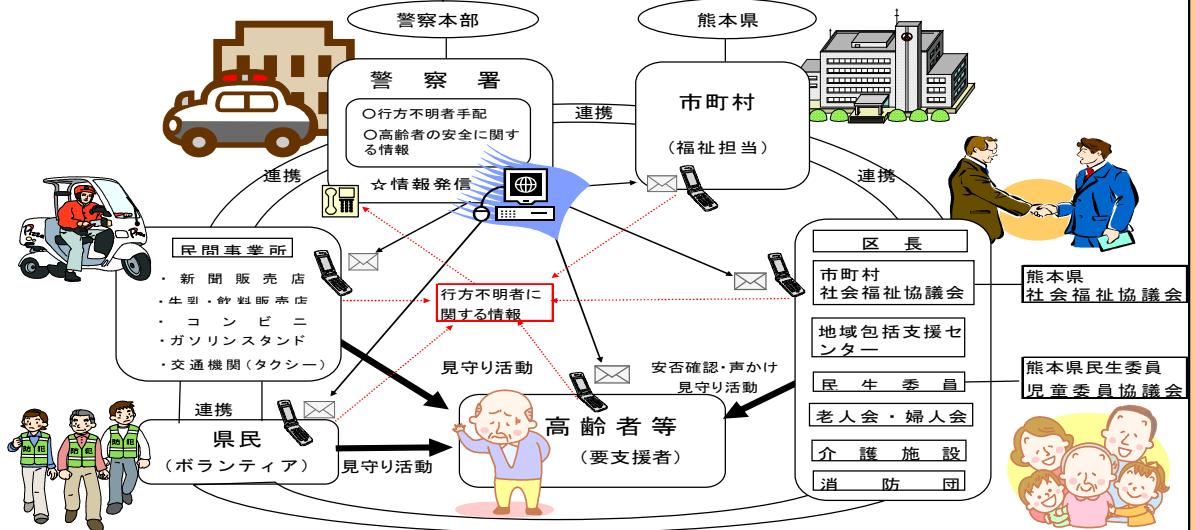
寄附金活用額 100万円

## ■安全で安心なまちづくり

地域住民・防犯ボランティア団体、自治体等と連携・協働した活動を積極的に推進し、安全で安心なまちづくりを推進します。

### ●シルバー見守りネット構築

熊本県警察地域連携高齢者等見守りネットワーク(シルバー見守りネット)の概要



ふるさと納税制度による寄附控除は、毎年受けられます。したがって、この制度を活用し、継続して「ふるさとくまもと」を応援していただくことができますので、平成24年度もどうぞよろしくお願いいたします。

